

わかくさニュース

令和7年5月14日発行
令和7年5月号 No. 68

横浜市金沢区湊電 2-12-1
TEL: 045-784-6900

社会福祉法人 済生会支部神奈川県済生会
特別養護老人ホーム わかくさ
<https://saiseikai-wakakusa.jp/>



4月の春の陽気に誘われてお花見をしました。
素敵な笑顔のショットが撮れました。





1)事業計画

令和7(2025)年度は、わかくさ移転後第2期5か年計画として、中期ビジョンを新たに『信頼され続け選ばれる施設になる』と定めました。

わかくさは福祉施設ではありますが、一つの企業体であり、社会の役に立つために存在します。そのためには、顧客を確保しなければならず、『施設のファン、職員個々のファンをつくる』ことが業績向上に最も重要となり、わかくさで働く私たちの義務であり使命であると考えています。

そして、新中期ビジョンの1年目にあたる令和7年度の施設目標のスローガンを、『担当部署が責任をもって計画を遂行する』としました。行動計画の実行度を高めていくため責任部署を明確にします。

顧客の視点の戦略を『ニーズに沿った適切な支援』としました。第三者評価の受審経験を活かし、利用者のニーズ、職員のニーズに応え、適切に支援していくことを目標とします。

業務プロセスの視点の戦略を『エビデンス(根拠)に基づいたケアの実践』としました。業務の可視化を実現し、ケアプランの共有をはじめ多職種連携を推進します。

学習と成長の視点の戦略を『自身の役割を認識し、実践できる人材教育』とし、スキルアップ表と行動評価基準チェック表を上手に使い、上司と部下の面談を行い人材育成を図ります。

財務の視点の戦略を『赤字体質からの脱却』としました。5つのミッションを中心に経営改善に取り組み、経営の黒字化を目指します。

令和7年度は、これらの計画を着実に実行し、目標とする姿(信頼され続け選ばれる施設)を目指してまいります。

また、済生会横浜金沢医療福祉センターの一員として他の施設と連携しながら地域包括ケアシステムの実現及び地域貢献を図ってまいります。

2)利用者取扱計画

事業種別	定員	令和7年度 取扱延数計画	令和6年度 取扱延数計画	前年度比増減
入所事業	110名	39,548名	39,668名	▲120名
短期入所生活介護事業	10名	2,993名	3,285名	▲292名
居宅介護支援事業		1,453名	1,410名	43名

※入所及び短期入所の令和7年度計画は実態に合わせて下方修正した。

3)資金収支予算

(単位:千円)

収 入		支 出	
勘 定 科 目	7年度予算	勘 定 科 目	7年度予算
事業活動収入		事業活動支出	
介護保険収入	713,542	人件費支出	447,255
雑収入	120	事業費支出	88,944
受取利息配当金収入	10	事務費支出	84,744
本部等補助金収入	1,500	支払利息	13,588
小計	715,172	小計	634,531
施設整備等収入		施設整備等支出	
施設整備等補助金収入	0	ソフトウェア取得支出	8,600
施設整備等寄附金収入	0	器具備品他取得支出	0
土地売却収入	0	ファイナンス・リース債務の返済支出	283
設備資金借入金収入	0	施設整備借入金元金償還支出	66,596
小計	0	小計	75,479
その他の活動収入		その他の活動支出	
拠点区分間長期借入金収入	0	退職給付引当資産支出	6,215
拠点区分間繰入金収入	0	拠点区分間長期貸付金支出	650
		拠点区分間長期借入金返済支出	7,500
		その他の活動による支出	0
小計	0	小計	14,365
収入合計	715,172	予備費	0
当期資金収支差額合計	▲ 9,203	支出合計	724,375

わかくさの理念「ともに なたらしさの虹をえがく」 ～ 基本方針 ～

・良質なサービスを提供します ・向上心を持った職員が接します ・地域との連携を図ります ・笑顔が絶えない施設をつくります